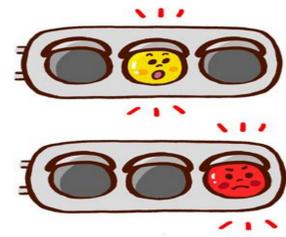


# 普通科数学 26班

## 早く帰りたい



班員 佐藤萌香 黒木みのり  
中島侑夏子 奈須百加

指導者 寺崎泰弘先生 濱田恵理子先生

### 研究の動機

家が遠く帰るのがいつも遅くなるので、速く家に帰って勉強時間を確保したいから。

### 必要な道具

- ・ストップウォッチ
- ・地図 (Googleマップ)
- ・メモ



### 先行研究

〈 様々な要因から考える最短ルート 〉  
 延高から南延岡駅までのタイムを  
 ①信号の数が少ないルート  
 ②曲がる回数が1番少ないルート  
 ③距離が1番短いと思われるルート  
 ④いつものルート の4つで考える。  
 ※メトロノーム ♪ =63の速さに合わせて漕ぐ。10回数ずつ行い平均を出す。  
 結果、③が一番タイムが遅く、その他はあまり変わらなかった。

### 仮説

1つも引っかかりなければ、15分程かかった。また、3/5ぐらいの確率で赤信号に引っかかると思うので、引っかかれば18分程になるのではないかな。

### 研究方法

延岡高校から南延岡駅までの最短距離と、信号待ちの確率を調べる。

- ①ルートを地図 (Googleマップ) で調べる
  - ②信号の数を数える
  - ③赤信号の長さを計る (点滅も含む)
  - ④赤信号の長さの平均を出す
  - ⑤確率を調べる
- ※ただし、距離と信号の数が異なる場合は無視する。
- ⑥最短時間で帰れるルートを探す

### 研究計画

4～5月	①
6～7月	②
夏休み	③
9～10月	④⑤
11～12月	⑥

### 参考文献

[https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question\\_detail/q1045640315](https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1045640315)

「Yahoo!」

<https://www.google.co.jp/maps/@32.5659864,131.6510546,15z?hl=ja>

「Googleマップ」

アクセス日 1月28日